

「核兵器禁止条約」が発効

2021年

核兵器のない世界へ

被爆者と国民の願い 署名・批准する政府の実現

日本共産党

比例議席の奪還、
野党で
政権奪取を

2021年は核兵器のない世界をめざす歴史的な年——核兵器を全面的に禁止する「核兵器禁止条約」が1月22日に発効します。「核兵器禁止条約」に署名・批准する政府を実現するためにがんばります。

コロナ対策の無策ぶり、強権、金権・腐敗政治を続ける自公・菅政権を終わらせ、国民の健康と暮らし、営業を守る政治への転換めざし、日本共産党衆院比例議席の奪還と野党共闘での政権交代へ全力をつくします。

前衆議院議員

大平よしのぶ

党岡山県青年学生部長

すみより聡美



候補者名は無効です

制度解説

衆院 比例代表は「日本共産党」と 政党名を書きます



コロナ対策の拡充を広島県に要請する大平前議員(中央)と辻恒雄県議

核兵器の廃絶へ響き合う
カトリック司教と懇談
日本共産党の大平よしのぶ前衆議院議員は昨年12月8日、カトリック広島司教区の白浜満司教と懇談。「核兵器禁止条約」の発効を喜び合うとともに、条約の意義、宗教家として、政治家としての役割などを語り合いました。
コロナ対策を
広島県へ要請 第6次
大平前議員は12月16日、コロナ対策の拡充を広島県に要請(第6次)。寄せられた声を届け、営業と雇用を守る緊急支援、学生への支援、PCR検査のさらなる拡充などを求めました。

大平喜信 前衆議院議員
いきいきニュース

2021年 新春特別号外

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 日本共産党国会議員団中国ブロック事務所